急に冷え込んだ京都の冬 12 月 8 日(土)、烏丸今出川の河村能舞台にて、今年 55 回目を迎えた「外大能」が、開催されました。
能楽部自体は、創部 58 年を迎えます。
能楽部は、入部してわずか四年で、面をつけ、装束をつけ、一曲の能楽を舞いきります。
今年の能楽は「吉野天人」。地謡は現役と OG で謡いました。
舞囃子、仕舞も多数ありましたが、OB も参加いたしました。
毎年、この年に一度の「外大能」は、現役の舞台を OB が支えて、共に心一つとなって開催しています。

今年も無事に終わりました。

外大能においで下さった皆様、本当に有り難うございました。













